

# ふなばし市議会だより

No.210

平成24年第4回船橋市議会定例会(12月議会)  
 発行 船橋市議会  
 編集 広報委員会  
 発行日 平成25年(2013年)1月25日  
 〒273-8501  
 船橋市湊町2-10-25  
 電話 047(436)3012  
<http://www.city.funabashi.chiba.jp/assembly/index.html>



## 地域主権改革一括法の成立に伴い市が独自に整備する条例など57議案を可決 住民に身近な行政は市が自主的かつ総合的に広く担う改革進む



### 年頭にあたり

議長 佐藤 新三郎

市民の皆様におかれましては、穏やかな初春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

また、日頃より私ども市議会に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

私ども市議会議員は、市民の皆様の負託に応えるべく、付与された議決権、調査権、監査請求権などの権限を十二分に活かし、執行機関を監視するとともに、住民利益を政策に反映させるなど、これからも市政の発展に努めてまいります。

市民の皆様には、私ども市議会に対し、引き続きのご理解とご協力を切にお願いを申し上げます。

さて、今年は「巳年」ですが、巳年の巳は、実を結ぶという意味があり、とても素晴らしい年であるそうです。

市民の皆様にとりまして平成25年が、光輝く、実り多い年でありますよう、心よりご祈念いたしまして、私の新年の挨拶といたします。

平成24年第4回定例会は、11月22日から12月25日までの34日間の会期で開かれました。

今定例会では初日に平成23年度各会計決算を認定したほか、市長から49議案、議員から15議案が提出され、浜町公民館建替建築工事請負契約の締結など57議案が可決されました。

### 次の211号から「ふなばし市議会だより」は、A4サイズになります。

より身近な広報誌としてご覧いただくことを目的に次号から1面写真を募集します。

- 【テーマ】**  
あなたが想う船橋らしい写真。(四季の風景、イベント、お祭りなど)
- 【規格】**  
カラープリント2Lサイズ、または、デジタル写真データ (JPEG形式で1MB以上) 横撮りのみ。(縦取り不可)
- 【応募資格】**  
船橋市に在住・在勤・在学の方。
- 【応募上の注意】**  
・応募は1人1回につき、2点まで。写真は応募者ご自身が撮影されたもの又は所持されているものに限り、また、未発表作品で他のコンテスト等に未応募のものに限ります。  
・写真に関する著作権、肖像権等の問題が発生した場合、その責任及び解決はすべて応募者に帰属するものとします。  
・応募写真に個人を特定できるような人物(第三者)が写っている場合、応募者の責任でご本人(被写体)の承諾を得てください。(本市議会では第三者からの著作権侵害、肖像権侵害等の請求は一切受け付けません。)  
・写真の著作物については、無償で船橋市議会が使用することに許諾されたものとします。また、利用目的の範囲内で編集させていただく場合があります。
- ・採用された場合には、写真の下方に写真のタイトル及び撮影者名を掲載させていただきます。
- ・応募に係る一切の費用は応募者でご負担ください。
- ・応募後の辞退、作品の返却はできません。
- 【応募方法】**  
写真のタイトル(10字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、郵送、または電子メールで応募ください
- 【締め切り】**  
各定例会閉会日の5日前まで(次号の締切は、平成25年3月22日(金))です。
- 【審査】**  
広報委員会が審査し、表紙として相応しい写真を選出し、採用者に通知します。なお、審査に関する問合せには応じません。
- 【作品の応募先・お問い合わせ先】**  
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25  
船橋市議会事務局 電話047-436-3012  
E-mail: gikai-chosa@city.funabashi.chiba.jp

# 議案の概要

## 平成24年度補正予算

一般会計補正予算【第1号】  
補正額  
2億2993万9千円の増額

内訳  
総務費  
288万円の増額  
民生費  
2億2705万9千円の増額

増額  
増額  
専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算）【第47号】  
補正額  
1億4010万円の増額

内訳  
総務費  
1億4010万円の増額

民生費  
2億2705万9千円の増額

増額  
増額  
専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算）【第47号】  
補正額  
1億4010万円の増額

内訳  
総務費  
1億4010万円の増額

民生費  
2億2705万9千円の増額

増額  
増額  
専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算）【第47号】  
補正額  
1億4010万円の増額

内訳  
総務費  
1億4010万円の増額

民生費  
2億2705万9千円の増額

増額  
増額  
専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算）【第47号】  
補正額  
1億4010万円の増額

内訳  
総務費  
1億4010万円の増額

民生費  
2億2705万9千円の増額

手数料条例の一部を改正する条例【第48号】  
低炭素建築物新築等計画の認定の申請に係る手数料について所要の定めをするもの。

地域主権改革一括法の関連条例【第48号】  
第4号、第30号及び第32号、第41号  
地域主権改革（住民に身近な行政は、地方公共団体が自主的かつ総合的に広く担うようにするとともに、地域住民自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことができるようにするための改革）の一環として、平成23年度に「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（第1次・第2次一括法）」が成立しました。このことにより、今まで国の法令等で規定していた義務付け・枠付けを、各地域の実情に見合った最適な行政サービスが提供できるように地方公共団体の条例等で定めるようになったことに伴い、所要の定めをするもの。

和介について【第43号】  
生活保護費返還金の支払い等について和解するため議決を求めるもの。

損害賠償の額の決定及び和解について【第44号】  
冷凍倉庫に係る固定資産税及び都市計画税の課税誤りによる過誤納があった件について、損害賠償の額を定め和解するもの。

光風みどり園の指定管理者の指定について【第45号】  
社会福祉法人大久保学園を同施設の指定管理者として指定するため、議決を求めるもの。

千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について【第46号】  
平成25年1月1日から大網白里町が市制施行することに伴い、規約の一部改正するため協議するもの。

議員提出議案  
船橋市議会会議規則の一部を改正する規則【発議案第1号】  
地方自治法の一部を改正する法律により、本会議においても公聴会の開催、及び参考人の出頭を求めることができることから所要の改正等を行うもの。

船橋市議会委員会条例の一部を改正する条例【発議案第2号】  
地方自治法の一部を改正

人事に関するもの  
6億8250万円  
【第42号】  
契約金額  
契約の締結について

契約関係  
浜町公民館建築工事請負契約の締結について

人事に関するもの  
6億8250万円  
【第42号】  
契約金額  
契約の締結について

契約関係  
浜町公民館建築工事請負契約の締結について

人事に関するもの  
6億8250万円  
【第42号】  
契約金額  
契約の締結について

契約関係  
浜町公民館建築工事請負契約の締結について

教育委員会委員任命の同意を求めることについて【第49号】  
石坂 展代（再任）

可決された意見書  
葛南地域振興事務所における旅券申請業務を求める意見書  
千葉県地区への裁判所支部設置及び千葉家庭裁判所市川出張所の支部昇格に関する意見書  
B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書  
希少疾病用医薬品の開発促進・支援の法整備等に関する意見書  
メタンハイドレートの本格的実用化の推進に関する意見書  
若者世代の雇用支援に関する意見書  
建設業従事者のアセスメント被害の早期救済・解決の意見書

可決された意見書  
葛南地域振興事務所における旅券申請業務を求める意見書

千葉県地区への裁判所支部設置及び千葉家庭裁判所市川出張所の支部昇格に関する意見書

B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書

希少疾病用医薬品の開発促進・支援の法整備等に関する意見書

メタンハイドレートの本格的実用化の推進に関する意見書

若者世代の雇用支援に関する意見書

建設業従事者のアセスメント被害の早期救済・解決の意見書

可決された意見書  
葛南地域振興事務所における旅券申請業務を求める意見書

千葉県地区への裁判所支部設置及び千葉家庭裁判所市川出張所の支部昇格に関する意見書

B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書

希少疾病用医薬品の開発促進・支援の法整備等に関する意見書

メタンハイドレートの本格的実用化の推進に関する意見書

若者世代の雇用支援に関する意見書

可決された意見書  
葛南地域振興事務所における旅券申請業務を求める意見書

千葉県地区への裁判所支部設置及び千葉家庭裁判所市川出張所の支部昇格に関する意見書

B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書

希少疾病用医薬品の開発促進・支援の法整備等に関する意見書

メタンハイドレートの本格的実用化の推進に関する意見書

若者世代の雇用支援に関する意見書

建設業従事者のアセスメント被害の早期救済・解決の意見書

可決された意見書  
葛南地域振興事務所における旅券申請業務を求める意見書

千葉県地区への裁判所支部設置及び千葉家庭裁判所市川出張所の支部昇格に関する意見書

B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書

希少疾病用医薬品の開発促進・支援の法整備等に関する意見書

メタンハイドレートの本格的実用化の推進に関する意見書

若者世代の雇用支援に関する意見書

## お知らせ 視覚・聴覚に障害のある方へ

①カセットテープによる「声の市議会だより」と点字による「市議会だより点字版」を発行しています。  
②聴覚に障害のある方に本会議・委員会を傍聴していただくため、手話通訳者を配置します。  
※希望される方は、議会事務局まで②については傍聴される日の7日前までにご連絡ください。

# 議案の議決結果

付託委員会	議案番号	件名	各会派の賛否								議決結果		
			自	公	共	凜	み	市	民	は		高	
予算特別	議案第1号	平成24年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第47号	専決処分の承認を求めることについて（平成24年度船橋市一般会計補正予算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
総務	議案第2号	船橋市防災会議条例及び船橋市災害対策本部条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第3号	証人等の実費弁償条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第43号	和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第44号	損害賠償の額の決定及び和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第46号	千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第4号	船橋市診療所における専属の薬剤師の配置に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
健康福祉	議案第5号	船橋市食品衛生検査施設の設備及び職員の配置に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第6号	船橋市が設置する専用水道に係る水道技術管理者の資格を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第7号	船橋市理容師法に基づく衛生に必要な措置等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第8号	船橋市美容師法に基づく衛生に必要な措置等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第9号	船橋市興行場法に基づく衛生に必要な措置等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第10号	船橋市旅館業法に基づく衛生に必要な措置等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第11号	船橋市公衆浴場法に基づく衛生に必要な措置等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第12号	船橋市クリーニング業法に基づく衛生措置を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第13号	船橋市特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決	
	議案第14号	船橋市養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第15号	船橋市軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第16号	船橋市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第17号	船橋市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第18号	船橋市指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第19号	船橋市介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第20号	船橋市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第21号	船橋市指定介護サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第22号	船橋市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第23号	船橋市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第24号	船橋市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第25号	船橋市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第26号	船橋市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第27号	船橋市障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第28号	船橋市保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第29号	船橋市婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第30号	船橋市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第31号	船橋市保育所条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第45号	船橋市光風みどり園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	市民環境経済	議案第32号	船橋市廃棄物の減量、資源化及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		議案第33号	船橋市都市公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
建設	議案第34号	船橋市都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第35号	船橋市が管理する道路に設ける案内標識及び警戒標識等の寸法を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第36号	船橋市が管理する道路の構造の技術的基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第37号	船橋市が管理する道路に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第38号	船橋市下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第39号	船橋市準用河川に設ける河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

○一賛成 ×一反対 (自)自由市政会 (公)公明党 (共)日本共産党 (凜)凜(りん) (み)みんなの党 (市)市民社会ネット (民)民主党 (は)はまの太郎議員 (高)高橋宏議員

※本会議の会議記録は議会事務局及び図書館・公民館で、委員会記録は議会事務局でご覧になれます。なお、いずれも市議会のウェブサイトで公開しております。

# 議案質疑

## みんなの党 いそべ 尚哉

第29号

**問** 婦人保護施設は当初の設置目的とは大きく変化し、現在はDV被害者が多く収容されているが、この条例においてしっかりと対応できるものであるか。

**答** 対応できるものと考えている。また、今後国の制度見直しに向けての検討を注視していく。

**第41号** 市営住宅の応募倍率は

**答** この浜町公民館の建て替えにおいて新エネルギー活用の観点で太陽光パネル設置の可能性はあるか。

## 凛(りん) つまがり 俊明

第8号

**問** まつげに関する美容行為を美容免許のない者が行うなど、トラブルになっていくが、指導の状況は。

**答** まつげに関する美容行為を美容免許のない者が行うなど、トラブルになっていくが、指導の状況は。

## 市民社会ネット 朝倉 幹晴

第5号

**問** 現保健所では、微生物検査室・理化学検査室・事務室が同じ部屋を間仕切りしている状態だが、新保健所ではどうするつもりか。

**答** 微生物検査室・理化学検査室・事務室が同じ部屋を間仕切りしている状態だが、新保健所ではどうするつもりか。

## 日本共産党 金沢 和子

第4号、第30号及び第32号

**問** 地域主権一括法により今回提案された約40もの条例は、国からの押しつけのままとは言えないか。

**答** 地域主権一括法により今回提案された約40もの条例は、国からの押しつけのままとは言えないか。

## 民主党 島田 たいぞう

第13号、21号

**問** 当該議案は介護保険のサービスを行う施設等の設備や人員についての基準を定めるものであるが、条例案作成にあたり、市民や事業者の意見をどのように反映したか。

**答** 本年4月から7月において、条例制定趣旨の説明をした上、現行の国基準、省令に関する意見募集を行い、それらの意見をいたいた上で条例骨子案策定後パブリックコメントを実施し、現在に至っている。

## 自由市政会 日色 健人

第44号

**問** どうして和解を受け入れる判断をしたのか。

**答** 裁判所の和解案は同種訴訟の和解に比べ本市にとって有利な内容である。なぜ判決を求めないのか。

**問** 市の過失認定がないまま和解し、公金を支出することは責任の所在をどうやむやにすることではないか。

**答** 市の過失はないと判断しているが、和解のためやむを得ないものと考えている。

第47号

高木 あきら

**問** 以前より期日前投票所をもっと拡大してほしいという声を訴えてきた。今回の衆議院議員選挙においてはどのようにするのか。

**答** 現在交付者数は118名である。

## 無所属 はまの 太郎

第7、8号

**問** 出張美容・美容の衛生上必要な措置確保は。

**答** 出張美容・美容の衛生上必要な措置確保は。

**問** 1・2歳児の保育士の配置基準を、省令最低基準である6対1から、基準を超過した5対1にすべきでは。

**答** 条例では最低基準にて規定するが、基準を下回る職員配置の際には、市単独の補助制度である運営費補助により対応していく。

**問** 要介護度が5であるとか、障害の度合いによって証明が受けられる郵便等投票証明書の交付を受けている人数は。

**答** 現在の交付者数は118名である。

## 議案の議決結果

付託委員会	議案番号	件名	各会派の賛否										議決結果		
			自	公	共	凛	み	市	は	高	民	民			
建設	議案第40号	船橋市営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第41号	船橋市営住宅等の整備基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第48号	船橋市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
文教	議案第42号	船橋市浜町公民館建替建築工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第49号	教育委員会委員任命の同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
委員会付託省略	発議案第1号	船橋市議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議案第2号	船橋市議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議案第10号	船橋市議会政務調査費の交付に関する条例及び同規程に基づく事務に関する調査について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○-賛成 ×-反対 (自)自由市政会 (公)公明党 (共)日本共産党 (凛)凛(りん) (み)みんなの党 (市)市民社会ネット (民)民主党 (は)はまの太郎議員 (高)高橋宏議員

## 請願陳情の議決結果

付託委員会	受理番号	件名	議決結果
議会運営	陳情第39号	野田剛彦議員の政務調査費の架空請求疑惑についての真相糾明を目的とした地方自治法第100条に基づく調査特別委員会設置に関する陳情	採択
	陳情第40号	東葉高速鉄道の「通学定期」割引率引き上げに関する陳情	採択送付(全会一致)
	陳情第41号	消費税の増税中止の意見書提出に関する陳情	不採択
総務	陳情第19号	緊急事態基本法の早期制定の意見書提出に関する陳情(継続審査事件)	継続審査
	陳情第42号	国民健康保険料の減額に関する陳情	不採択
	陳情第43号	B型肝炎・C型肝炎患者の救済の意見書提出に関する陳情	採択(全会一致)
健康福祉	陳情第44号	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決の意見書提出に関する陳情	採択
	陳情第45号	生活保護基準引き下げはしないことなどの意見書提出に関する陳情	不採択
建設	請願第2号	JR船橋駅南口工事に関する請願	採択送付(全会一致)
	陳情第36号	新たな路線バス開設に関する陳情(継続審査事件)	継続審査
委員会付託省略	陳情第46号	地球社会建設決議に関する陳情	不採択

採択された請願陳情については議会として国等に意見書を出しました。



自由市政会

川畑 賢一 渡辺 賢次 大矢 敏子 鈴木 和美 日色 健人 杉川 浩 佐々木 克敏  
 中村 実 七戸 俊治 瀬山 孝一 佐藤 新三郎 田久保 好晴 浅野 正明 長谷川 大

国政では、民主党から自由民主党に政権が変わりました。これまでの危機的状況が、多くの面で再生することを期待しております。

私供「自由市政会」は、旧体制にとらわれることなく、責任ある保守の立場で、ふるさと「船橋」の発展に向け、一致団結して全力で取り組んで参ります。

市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

会派の抱負



凛（りん）

つまがり 俊明 神田 廣栄 谷口 昭夫  
 大沢 久 中村 静雄 小石 洋

昨年末には、市長の引退表明や衆議院解散総選挙など政治においても大きな変化がありました。厳しい社会・経済状況が続く中、防災・インフラ改修・介護・子育てを始め市民の生活を守る市政の役割はますます大きくなっています。市民の皆様とともに地域自治の発展と市民生活の向上を図ります。今年も困難に立ち向かい、凛々しく、覚悟と情熱をもって全力で邁進いたします。今年も船橋のために「凛」として…。



島田 たいぞう 斉藤 誠 野田 剛彦

民主 党

- 地方分権を推進します。
- 子育て支援の充実をめざします。
- 歩道の拡幅・交通渋滞解消をめざします。



川井 洋基 やぶうち 俊光  
 中原 しんすけ いそべ 尚哉

みんなの党

頑張っている人が報われる社会へ。真の戦う改革政党、みんなの党が皆様の声を市へ届けます。船橋の未来のために、今年もブレずに頑張ります。



仲村 秀明 石崎 幸雄 角田 秀穂 松橋 浩嗣 松崎 裕次  
橋本 和子 高木 あきら 斎藤 忠 鈴木 いくお 藤川 浩子

公明党

新春のお慶びを  
申し上げます。

国政にあっては、再び政権交代が実現しました。市民の関心が高い課題として景気回復とデフレ脱却、将来における社会保障の存続、防災・減災対策等多岐にわたります。これらの不安を安心に変えていく為に、私たち公明党は地域に根差し現場の声に耳を傾けながら政策立案をし、実現を目指すため以下の目標を掲げました。

- 一、議会改革の先頭に立つ。
  - 一、福祉と保険医療の充実。
  - 一、市内経済の活性化。
  - 一、防災対策の充実。
- 「日本再建」を果たすため、全国三千人のネットワークを活かし一致団結して全力で取り組んでまいります。



中沢 学 石川 敏宏 佐藤 重雄  
岩井 友子 金沢 和子 関根 和子 渡辺 ゆう子

日本共産党

いのちとくらし最優先の市政  
実現へ！

国民健康保険料・介護保険料引き下げ、保育所増設・・・、市民要望実現に今年も全力でとりくみます。

- ・憲法改悪を許さず、平和な未来を！
- ・くらしを壊す消費税増税は中止へ！
- ・原発は今すぐゼロに。放射能から子どもを守る！
- ・船橋の農・漁業を守るため、TPP参加NO！

市民社会ネット



三宅 桂子 朝倉 幹晴 浦田 秀夫 池沢 敏夫

私達が  
目指すものは

- ①原子力発電に依存しない社会
- ②安心安全のまちづくり
- ③競争から分かちあいの社会
- ④社会で支える子育て、介護

無所属



高橋 宏

ブレない、  
曲げない、  
崩れない  
不撓不屈の精神でみんなの  
党が掲げる政策実現に向け  
て、引き続き覚悟をもって頑張  
ります！



はまの 太郎

子ども達に、  
お年寄りに、  
障がいのある人に  
ない人に、  
やさしい街づくりを  
目指します

# 各委員会の報告

## 議会運営委員会

陳情

第39号は、「時間が十分に経過したが、本人から弁明がない。陳情が出された以上、調査委員会をつくって、きちんとはじめをつけることが、議会の役割である」「住民から言われて、慌てて返すようなことを繰り返している。厳重に実態を調べ、きちんとしていくことが議会として一番重要である」「100条が議員間同士の争いに利用されてはならないが、今回は市民から出されているという大きな違いがある」との採択討論が多数で採択と決した。

## 予算特別委員会

議案

第1号は、「都市計画税・固定資産税の過大徴収問題については、今後は、直近の最高裁判例を尊重して対応し、また適正な賦課のため、より積極的に現地調査を行うことを求める。子ども医療扶助費については、来年度の制度改正以降も保護者の自己負担が増額とならないようにすることを求める」「子ども医療扶助費については、ワクチン接種補助等の予防対策への支出増額による医療費支出抑制の可能性を検証すべき」と決した。

## 決算特別委員会

議案

第3回定例会で設置された決算特別委員会(佐々木克敏委員長、橋本和子副委員長外12名)は、平成23年度決算10件について、閉会中に審査を行った。

一般会計については、不認定の立場で「誤ったまちづくり構想、市民の暮らしに対する責任放棄、さまざまな財政運営、環境悪化の放置、行政事務の公的責任低下等の問題がある」「消極的な生活保護基準以下世帯への助成、過去最大の保育所待機児童数、子ども医療費助成・就学援助の対象拡大未実施、高額な国保料等の問題がある」、認定の立場で「東日本大震災の被害への迅速な対応、防災・保育所や特老施設の定員増・子ども医療費助成拡大・中小企業向け対策等の市長公約達成を評価する。なお、東葉高速鉄道支援は今後重要な判断が必要である」「防災対策、児童虐待・保育所待機児童等への施策、24時間健康医療相談サービス、障害者職場開拓、住宅リフォーム地域経済応援事業等を評価する」「子育て世帯流入、高齢化進行等の支出増加傾向に対して行政改革等により適切な決算とし、特にリハビリテーション病院の成果を高く評価する」「本市の大きな自然環境である海の富栄養化対策に取り組む姿勢を評価する」との討論があり、本件を含む10件はいずれも認定された。

## 健康福祉委員会

議案

第4号から第12号は、一括して議題にしたところ、「第4号から第12号は、地域主権一括法に伴い整備が必要な条例である。また、現行基準を踏襲する内容であり、条例化によって市民に不利益を与える中身になっていない。関係団体からの意見聴取も行われており、賛成。さらに、第12号は、国の通知により行っていた指導を市独自に定め、行政指導に一貫性を持たせたことを評価する」「第7号は、規制する側として中小事業者の視点を常に持つこと、業界団体と密接に意見交換等を行うこと等を要望する」「第4号及び第5号は、現行維持する内容なので賛成。第7号及び第8号は、関係団体からの要請を受けて、理容所以外の場所での業務を行うことができるよう定めたい」と考え、賛成。第9

号は、トイレの設置基準等現状に合わない点は今後検討するよう要望する。なお、地域主権一括法に伴う条例は、自治体が本来の住民自治を強める方向で定めるべきである」と指摘する」「第4号は、今まで省令等で決められていたものが、条例で自治体ごとに定められるものである。第7号は、本条例第2条第1項を厳しく運用するよう要望する」との賛成討論があった。

第13号から第28号は、一括して議題にしたところ、「第13号から第27号は、施設や事業者から意見聴取をおこない、利用者の安全・安心の確保など、市の考え方を決め、独自基準を定めることを評価する」「第28号は、居室面積が、同様の対象者が入所している施設に対しては6.6平方メートルで指導しているのに対し、本条例は一人当たり3.3平方メートルとなっている。条例化するにあたり、市の意思を明らかにすることが大切であり、反対」「第13号は、国の基準を下回る基準となっている。所得の低い人がユニット型の施設に入れない利用料金の設定に問題があり、反対」との討論があった。

## 総務委員会

議案

第2号は「防災会議の人員に配慮されたい」「法改正に伴う必要な手続を定めたい」「委員構成の拡充等、一定の改善を図るもの」との賛成討論があった。

第43号は「妥当な内容の和解である」「被告の支払い能力が変わった場合は適切に対応されたい」「被告と合意されている」との賛成討論があった。

第44号は「固定資産税の仕組みを納税者にわかりやすく示せるような取り組みをされたい」「原告・被告とも、自身の主張の裏づけが困難な中での改善の解決策である」「市の主張がおおむね通った和解金額であり、妥当」「裁判所の勧告による和解はやむを得ない」との賛成討論があった。

## 建設委員会

議案

第37号は、交通の状況を考慮しては、どのようなにするのか等の質疑、「障害者団体等への説明及び意見集約をするなどを要望し、賛成」「文書は可能な限り

第41号は、市内で共用部分に台所及び浴室がつくられている市営住宅は存在するのかが質疑、「共用部分に台所及び浴室を設ける場合との条文は、現状と乖離しており、見直し等を図るべきだ」という意見を添えて、賛成」との賛成討論があった。

## 市民環境経済委員会

議案

第32号は、技術管理者の資格の基準の変更に、規則で定める内容、市の技術管理者の配置状況、資格がある民間の技術者が配置されていなければならないのか、技術管理者を育成することなどに関する今後の市の方針等についての質疑があった。採決の結果、全会一致で可決した。

第41号及び第48号は、全会一致で可決した。

## 文教委員会

議案

第42号については、「早期に公民館用地的借地の所有権を明確にするよう求める」「本体内事業者と設備工事業者との間でのトラブルを避けるよう市の対応を求めたい」「住民待望の地域コミュニティ拠点施設であり、無事故での工事を要望する」との賛成討論があり、全会一致で可決した。

第43号・第44号は全会一致で可決した。

# 一般質問

## 凧(りん)

つ magari 俊明

### 堤防などの津波対策

**問** 船橋の堤防や水門の状況は。一部は国の直轄事業とのことだが、進捗状況は。

**答** 日の出水門より西側は千葉県の整備で約87%の進捗率。東側は国の直轄海岸保全施設整備事業が計画案としてある。



港湾部の津波対策は

**問** 津波一時避難施設の夜間・休日の体制は。

**答** 管理者が常駐していないマンション等は、管理組合の役員等がセキュリティ解除可能なことを指定要件としている。学校は、震度5強以上の地震発生時や津波警報発令時に、非常参集職員が鍵を持参する体制。

**障がい者雇用**

**問** 雇用経験のない企業に対し、試行的に雇用する機会をつくっていくことが大変重要。職場実習開拓事業

**問** の今後をどう考えているか。

**答** 実習実績の多い分野だけでなく、医療や介護等、働く場の選択肢を広げるなど、受入企業の開拓を進めていく必要があると考える。

神田 廣栄

### 芝山プラザの閉鎖

**問** 土地はUR、建物は市の建設だが、市とURとの契約はどのようなものか。

**答** 1年ごとの賃貸借契約だが、申し出がない限り自動更新となる。

**問** 今後も建物を活用するとした場合、補強工事ほどの程度必要か。

**答** 1階部分の耐震補強、店舗入口と雨除けのひさし部分の補強が最低限必要。また、水回りや外壁の大規模な修繕も今後必要となる。

### 道路上の犬のふん公害

**問** 道路等に犬のふんを放置すると10万円以下の罰金であるが、条例に基づき徴収したことがあるか。

**答** 徴収したことはない。

**問** なぜできないのか。

**答** 飼い主を特定できず、勧告・命令に至らないため。

**問** 広く市民に知らせるための方策等は考えているか。

**答** 動物フェスティバルの開催、ふんの放置禁止プレートの作成、広報紙での定期的な啓発を行っている。

## 市民社会ネット

浦田 秀夫

### 医療センターまでのバス路線設置

**問** 現在考えているルート、試験運行の開始時期は。

**答** 医療センターと北習志野駅を結ぶルートだが、飯山満駅経由も検討中。来年度のできるだけ早い時期に試験運行を開始したい。

### 市道の補修・改修

**問** 生活道路の損傷が目につくが、補修計画は。

**答** 年次計画を立てて実施中だが、市民や町会、自治会からの要望に対応できていない状況。25年度は今年度比2倍の整備を予定。

三宅 桂子

### 市民便利帳

**問** 官民協働事業による全戸配布での発行への意見は。

**答** 全戸配布への評価は高かったが、紙質の悪化、字の小ささ、紙面構成の変更へのマイナス意見もあった。



昨年全戸配布された市民便利帳

**問** 8月に幾つかの学校で

自然放射線量を下回るありえない数値が出た。検証は。衝撃などで不具合を起こした可能性がある。今後は精密機器であることをふまえて、低すぎる数値が出た場合は速やかに報告するよう各学校に指導をしていく。

## 自由市政会

杉川 浩

### 漁業振興

**問** 船橋で漁獲されたものをPRするため直売所設置等の支援をすべきと思うが、市の見解を伺う。

**答** 市の漁業発展のため、積極的に支援していく。

### 密漁対策

**問** 船橋漁協が自ら密漁対策に乗り出せる環境を整備すべきと考えるが、市の見解を伺う。

**答** 喫緊の課題である密漁対策については、早速船橋漁協との話し合いの場を設けたい。

### 受動喫煙防止対策

**問** 学校施設の受動喫煙防止対策の進捗を伺う。

**答** 平成25年4月を目標に敷地内全面禁煙とする。

### 日色 健人

### 住宅リフォーム助成制度

**問** 恒久的な制度ではないとの答弁も過去にあったところ、効果の不明確な本制度について、速やかに廃止すべきと考えるがどうか。

**答** 24年度実施分のアンケート結果をみて今後判断する。

### 空き家の適正管理等に関する条例

**問** 条例制定を目指しているとのことだが、民有地の相隣関係の問題であり、個人の財産管理に対する過剰な介入ではないか。

**答** 生活環境の保全や市民の安全を確保する公益性があり、やむなく市が介入する場合には適切な措置を講じた。

瀬山 孝一

### JR津田沼駅周辺の道路整備

**問** 津田沼十字路から国道296号線へ通じる県道は危険な状態。整備の予定は。

**答** 県に要望してきたが、現時点では整備予定がない。

大矢 敏子

### 歩行者に安全な歩道整備を

**問** 自転車も通行が許される歩道では人と自転車を区分する表示が必要では。

**答** 必要な路線において、工夫していく。

川畑 賢一

### 教育委員長に問正したい事

**問** 通知票は長期休み前に必要故二期制を三期制に子供を帰しての小中教協は止めるべき、卒業証書発行年度末は式日に改めるべき。これが教育基本法の伝統文

どのように考えているのか。面へエレベーター設置が必要と思うが、場所の制約等で設置できなければ、隣接する民間エレベーターの利用はできないか。

**答** 平成25年度に設置可能な検討を含めバリアフリー化に係る基本設計の実施を予定。民間のエレベーター利用等代替案も検討し必要に応じ協議していきたい。

中村 実

### 危機管理監の設置

**問** これまでの質疑の中で設置を求めて来たが、検討の進捗の状況は。

**答** 来年度の採用に向けて幅広い候補者の中から人選作業を進めている。

給食費

**問** 歳計現金として取り扱わずに、校納金として校長の管理下にある制度は改めるべきだが、議会のチェック機能にも関わる問題でもある。

**答** 学校給食実施者である市が歳計現金化で運営し、教育委員会が一括して管理し、給食費の透明性の向上及び学校の事務の軽減を図るため、歳計現金化に向けて早急に検討していきたい。

大矢 敏子

### 船橋の道路

**問** 自転車も通行が許される歩道では人と自転車を区分する表示が必要では。

**答** 必要な路線において、工夫していく。

川畑 賢一

### 教育委員長に問正したい事

**問** 通知票は長期休み前に必要故二期制を三期制に子供を帰しての小中教協は止めるべき、卒業証書発行年度末は式日に改めるべき。これが教育基本法の伝統文

化尊重だと思うが如何か。

**答** 学校と連絡の上実施している問題はない。

**問** レーマンコントロールを踏まえた教育委員の心構えはどうあればいいか。

**答** 海苔屋で教育の専門家ではない。むしろそういう民間の立場から教育行政の事に意見を申し上げる。教育委員会はそれぞれの分野から出てくる意見を合議制によって計画決定し教育長が受け止めて指揮監督の機能は果たされる。

渡辺 賢次

### 防犯灯の電気料金値上げ

**問** 料金値上げによる町会自治会の追加負担分を補てんする補正予算はいつ組むのか。

**答** 平成25年第1回定例会で提案する。

はまの 太郎

### 特別支援担当教員の育成

**問** 特別支援免許の保有率向上に向けた取り組みは。

**答** 認定講習への参加を呼びかけ、受講しやすい環境づくりへの働きかけを行う。

高橋 宏

### すすきが丘自治会

**問** 幹事を辞退した場合の5万円の罰則規定の見解は。

**答** 斟酌する立場にない。

**問** 市が解決に乗り出すことはいかがか。

**答** 現在、市が積極的に乗り出すことは考えていない。

高橋 宏

### 無所属

**問** 特別支援免許の保有率向上に向けた取り組みは。

**答** 認定講習への参加を呼びかけ、受講しやすい環境づくりへの働きかけを行う。

高橋 宏

### 無所属

**問** 特別支援免許の保有率向上に向けた取り組みは。

**答** 認定講習への参加を呼びかけ、受講しやすい環境づくりへの働きかけを行う。

# 日本共産党

関根 和子

## 小・零細業者の経済対策

**問** 小規模修繕、住宅リフォーム補助事業の継続を。一定の効果をおぼえており活性化を検討し対応する。

**答** 八木が谷小学校の通学路

## 八木が谷小学校の通学路

**問** みどり階段の新設を。

**答** 地主の意向を踏まえ、関係部課と協議する。

## 北総鉄道小室駅

**問** 駅と広場階段脇へのエレベーター設置は。

**答** 鉄道事業者と協議する。

## 佐藤 重雄

## 防災計画

**問** 東京湾内の津波シミュレーションを活用しそれに対応する計画にしないのか。

**答** 活用している国のデータで新たな知見や想定が出てくれば見直しをしていく。

## 東葉高速鉄道

**問** 支援の仕組みについて、決着を付けるのが市長の責任ではないか。

**答** しっかりとした対応をしていく。

## 石川 敏宏

## 飯山満土地区画整理事業

**問** 市長は10億円の赤字責任をどう認識しているか。

**答** 地権者等の意向を踏まえながら責任ある事業計画を進めていく。



飯山満駅付近の事業計画地

## 多機能の中ホールの建設

**問** 「多機能の中ホール建設に関する陳情」が全会一致で採択されていることについてどう考えるのか。

**答** 運動してきた団体の方と話し合うよう指示する。

## 中沢 学

## マンションにも耐震助成を

**問** 戸建てには耐震工事助成制度があるがマンションにはない。創設すべきではないか。

**答** 居住者間の合意形成のハードルが高い。県内3市に制度があるが利用が少ない。住民間の合意は市が心配する話ではない。助成額が少なければ二の足を踏み実績は上がらない。制度を活用したいと思える適切な助成額を設定すればいい。

## 渡辺 ゆう子

## 要援護者対策

**問** 地区社協に提供する要援護者情報について、対象者への文書通知だけでなく訪問して実態をつかむべき。

**答** 訪問でなく周知により手挙げを増やしていく。

**問** 地区社協の安心登録カード事業に人件費他、財政的支援の拡大を求める。

**答** 経費的な部分の金額を検討している。

# みんなの党

やぶうち 俊光

## 電気自動車購入

**問** モデル的に導入することの検討結果は。

**答** 地球温暖化防止のCO2削減と市民への啓発の観点から、実用性について問題がないことが確認できたので導入の協議をしている。

## 中沢 学

## マンションにも耐震助成を

**問** 戸建てには耐震工事助成制度があるがマンションにはない。創設すべきではないか。

**答** 居住者間の合意形成のハードルが高い。県内3市に制度があるが利用が少ない。住民間の合意は市が心配する話ではない。助成額が少なければ二の足を踏み実績は上がらない。制度を活用したいと思える適切な助成額を設定すればいい。

## 渡辺 ゆう子

## 要援護者対策

**問** 地区社協に提供する要援護者情報について、対象者への文書通知だけでなく訪問して実態をつかむべき。

**答** 訪問でなく周知により手挙げを増やしていく。

# 民主党

島田 たいぞう

## 家庭教育

**問** 行儀・礼儀・作法など家庭教育を支援する施策は。

**答** PTAと連携した家庭教育セミナーなど保護者が家庭教育について学習する機会や、親子リトミック教室などの親子触れ合いの機会を提供している。

## 家庭教育的な部分の金額を

**問** モデル的に導入することの検討結果は。

**答** 地球温暖化防止のCO2削減と市民への啓発の観点から、実用性について問題がないことが確認できたので導入の協議をしている。

## 中沢 学

## マンションにも耐震助成を

**問** 戸建てには耐震工事助成制度があるがマンションにはない。創設すべきではないか。

**答** 居住者間の合意形成のハードルが高い。県内3市に制度があるが利用が少ない。住民間の合意は市が心配する話ではない。助成額が少なければ二の足を踏み実績は上がらない。制度を活用したいと思える適切な助成額を設定すればいい。

## 渡辺 ゆう子

## 要援護者対策

**問** 地区社協に提供する要援護者情報について、対象者への文書通知だけでなく訪問して実態をつかむべき。

**答** 訪問でなく周知により手挙げを増やしていく。



将来を見据えた整備を

# 公明党

仲村 秀明

## 公共施設の省エネ

**問** 節電とコストダウンを同時に実現できるリース方式で全公共施設のLED照明化に取り組みむべきではないか。

**答** LED照明への転換は省エネ改修工事の一環として一部の施設で実施した。改修には多額のコストを伴うことになる。リース方式については有効と見られるが、費用対効果を見極めた上で、照明設備の省エネ化を全庁的に進めて参りたい。

## 松橋 浩嗣

## 海神南小学校の通学路

**問** 民放のニュース番組で危険な通学路として取り上げられた。指摘された信号機の設置や外側線の整備、カラー化等の安全対策はどうなっているか。

**答** 信号機設置には一方通行の指定が必要。地域住民の意見を伺いながら対応していく。道路の整備は来年度の交付金を活用して進めていく。イメージハンドルの設置や照射型標識の導入を警察と協議し検討していく。

## 松崎 裕次

## 交通不便地域対策

**問** 来年度以降の方針は。

**答** 小型バス等の実証実験を行っている3地区については策定中のバス導入の仕組みに照らして本格運行が可能なら路線定期運行バスとして運行を開始したい。

**問** デマンド型乗合タクシーの実験地区については、

込まれるため、教育委員会等と協議し増設を検討する。

**問** 入札参加資格・施工実績

**問** 建設工事の発注は、業者ランク別に発注金額枠を設け、市内業者に受注チャンスを広げる改善策を伺う。

**問** 現行制度で実施可能な改善策を検討する。

**問** 入札参加資格要件の施工実績に、民間工事とJV施工の公共工事も実績に含め、併せて判断に迷わない工事公告文の記載方法の改善策を伺う。

**問** 入札参加者が判断に迷わない明確な表現に努める。

**問** LED照明への転換は省エネ改修工事の一環として一部の施設で実施した。改修には多額のコストを伴うことになる。リース方式については有効と見られるが、費用対効果を見極めた上で、照明設備の省エネ化を全庁的に進めて参りたい。

**問** 民放のニュース番組で危険な通学路として取り上げられた。指摘された信号機の設置や外側線の整備、カラー化等の安全対策はどうなっているか。

**問** 信号機設置には一方通行の指定が必要。地域住民の意見を伺いながら対応していく。道路の整備は来年度の交付金を活用して進めていく。イメージハンドルの設置や照射型標識の導入を警察と協議し検討していく。

**問** 来年度以降の方針は。

**問** 小型バス等の実証実験を行っている3地区については策定中のバス導入の仕組みに照らして本格運行が可能なら路線定期運行バスとして運行を開始したい。

**問** デマンド型乗合タクシーの実験地区については、

込まれるため、教育委員会等と協議し増設を検討する。

**問** 入札参加資格・施工実績

**問** 建設工事の発注は、業者ランク別に発注金額枠を設け、市内業者に受注チャンスを広げる改善策を伺う。

**問** 現行制度で実施可能な改善策を検討する。

**問** 入札参加資格要件の施工実績に、民間工事とJV施工の公共工事も実績に含め、併せて判断に迷わない工事公告文の記載方法の改善策を伺う。

**問** 入札参加者が判断に迷わない明確な表現に努める。

**問** LED照明への転換は省エネ改修工事の一環として一部の施設で実施した。改修には多額のコストを伴うことになる。リース方式については有効と見られるが、費用対効果を見極めた上で、照明設備の省エネ化を全庁的に進めて参りたい。

**問** 民放のニュース番組で危険な通学路として取り上げられた。指摘された信号機の設置や外側線の整備、カラー化等の安全対策はどうなっているか。

**問** 信号機設置には一方通行の指定が必要。地域住民の意見を伺いながら対応していく。道路の整備は来年度の交付金を活用して進めていく。イメージハンドルの設置や照射型標識の導入を警察と協議し検討していく。

**問** 来年度以降の方針は。

**問** 小型バス等の実証実験を行っている3地区については策定中のバス導入の仕組みに照らして本格運行が可能なら路線定期運行バスとして運行を開始したい。

**問** デマンド型乗合タクシーの実験地区については、

結果をもとにバスなどの導入実験も検討すべきでは。

**問** 本年度の実証実験の検証を行いながら、他の自治体の事例も踏まえ検討する。

## 石崎 幸雄

## 入札参加資格・施工実績

**問** 建設工事の発注は、業者ランク別に発注金額枠を設け、市内業者に受注チャンスを広げる改善策を伺う。

**答** 現行制度で実施可能な改善策を検討する。

## 橋本 和子

## 保健と福祉の総合相談窓口

**問** 「さーくる」とした理由。

**答** この窓口は、公的機関、福祉サービス提供事業者、NPO等の関係機関が連携し、様々な制度やサービスをコーディネートして輪のように繋がって相談者を支援することから愛称を「さーくる」とした。

## 角田 秀穂

## 障害者の就労支援

**問** 障害者が就労する施設等の仕事を確保し、その経営基盤を強化するために障害者優先調達推進法が4月から施行される。障害者施設等への発注実績が少ない現状に対し市の取り組みは。

**答** 官公需の発注については共同受注窓口となる「千葉県障害者就業事業振興センター」及び「株式会社ふくしねっと工房」と連携を図りながら、官公需の実績拡大に取り組んで参りたい。

## 藤川 浩子

## 交通不便地域対策

**問** 医療センターへのアクセスにバスの運行の検討は。

**答** 来年度に北習志野駅と医療センターを結ぶバスについて、実現性を含め試験運行することとして、十分協議を進めるよう指示した。

セスにバスの運行の検討は。

**問** 来年度に北習志野駅と医療センターを結ぶバスについて、実現性を含め試験運行することとして、十分協議を進めるよう指示した。

## 角田 秀穂

## 障害者の就労支援

**問** 障害者が就労する施設等の仕事を確保し、その経営基盤を強化するために障害者優先調達推進法が4月から施行される。障害者施設等への発注実績が少ない現状に対し市の取り組みは。

**答** 官公需の発注については共同受注窓口となる「千葉県障害者就業事業振興センター」及び「株式会社ふくしねっと工房」と連携を図りながら、官公需の実績拡大に取り組んで参りたい。

## 橋本 和子

## 保健と福祉の総合相談窓口

**問** 「さーくる」とした理由。

**答** この窓口は、公的機関、福祉サービス提供事業者、NPO等の関係機関が連携し、様々な制度やサービスをコーディネートして輪のように繋がって相談者を支援することから愛称を「さーくる」とした。

## 角田 秀穂

## 障害者の就労支援

**問** 障害者が就労する施設等の仕事を確保し、その経営基盤を強化するために障害者優先調達推進法が4月から施行される。障害者施設等への発注実績が少ない現状に対し市の取り組みは。

**答** 官公需の発注については共同受注窓口となる「千葉県障害者就業事業振興センター」及び「株式会社ふくしねっと工房」と連携を図りながら、官公需の実績拡大に取り組んで参りたい。

## 藤川 浩子

## 交通不便地域対策

**問** 医療センターへのアクセスにバスの運行の検討は。

**答** 来年度に北習志野駅と医療センターを結ぶバスについて、実現性を含め試験運行することとして、十分協議を進めるよう指示した。



市役所3階にある相談窓口「さーくる」

### ◎次の定例会は2月25日(月)開会の予定です。

請願・陳情の受理期限は、2月22日(金)午後5時です。  
予定審議日程

月日(曜日)	開会時間	主な議事
2月25日(月)	午後1時	開会、市政執行方針及び議案提案説明他
3月5日(火)~8日(金)	午前10時	質疑
11日(月)	未定	総務委員会
12日(火)	未定	健康福祉委員会
13日(水)	未定	市民環境経済委員会
14日(木)	未定	建設委員会
15日(金)	未定	文教委員会
18日(月)・19日(火)・21日(木)・22日(金)	未定	予算特別委員会
27日(水)	午後1時	付託事件の審査報告と採決、閉会

「市議会だより」に対するご意見・ご感想をお寄せください。  
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25  
船橋市議会 広報委員会  
電話 047(436)3012  
FAX 047(436)3013  
Eメール gikai-chosa@city.funabashi.chiba.jp